

# 宮の風

宮校区社会福祉協議会だより

36号 令和5年2月28



## 鬼火焚き 一月七日

十二月十八日に予定していた準備は、突然の雪の為、延期になりました。やきもきしていましたが、二十五日は霜が真っ白で冷たい日でしたが、晴天に恵まれ、準備をすることができました。クリスマスという事で、PTAの皆様は、忙しいのではと心配しましたが、多くの皆様に参加して頂きました。

鬼火焚き当日も、多くの皆様にお手伝いして頂きました。参加者も多く、用意していた、おもてなしも全部なくなり良い厄払いになりました。

## 吉田地域全体交流会に参加して

宮校区社会福祉協議会会长 米留 健一

今回の会は、「ひきこもる」とは、と題した講演会でした。

国民の百人に一人の割合、また若年層より中高年が多いというのにびっくりしました。どの年代でも存在していて、誰にでも起こりうる問題なのだと感じました。ひきこもりの原因もそれぞれ違っていて、きっかけも一人一人ちがっているとの事でした。また、ひきこもつている本人が行政等の窓口に行くことは、難しいとの事です。こういう現実を家族・地域はあたたかく見守り、本人の居場所を作つてやらなければいけないという事でした。



## 飛び出注意の看板を購入

鹿児島市社会福祉協議会の補助金を利用して、4本購入しました。宮校区では、車の通行量が、年々増加している現状です。子供達の通学路などに設置して、子供の安全に繋がれば良いです。皆様の赤い羽根募金等からの補助金です。

## 地域と育つ子ども達

宮小学校 講師 林 三十四

いわゆる「ズブの素人」ですが、大好きな俳句を紹介させて下さい。

芋の露連山影を正しうす 飯田蛇笏  
(芋の露) が付いています。その露に(連山)の姿(影)が映つてゐる景色を想像しています。続く(正しうす)には、(連山)がその(影)をそのまま(露)に美しく映すために、自ら居住まいをただす姿を思い浮かべています。卑近で微小な(露)と年月を経た大自然である(連山)が、立場を超えてお互いに影響を及ぼし合うという関係性が描かれて楽しいと感じます。

この(露)を子どもたちに(連山)を地域に置き換えるはどうでしょう。子どもは地域の姿を映し、地域は、子どもの姿を映す・・・

お互いに良い影響を及ぼし、共に育ちあう関係性の大切さが見えてくるように思います。

## 動けば棒にあたる

吉水公民館長 窪 和也

公民館の凋落が收まりません。加入率が半分しかない、と嘆いている自治会も多いようです。私たちの吉水公民館もおなじで、五十六パーセントです。この現状にどう向き合うか、妙手がない中で知恵と熱意が問われています。



## 青パト連絡会 2月1日開催

宮校区の青パト隊は、車4台7名で活動しています。宮小学校の下校の見守り活動もお願いしています。暑い中、寒い中、雨の中、大変ですが、いつもありがとうございます。

高学年の男の子に「雨の中ご苦労様です」と声をかけられたそうです。とても嬉しかったと、話してくださいました。大変ですが、これからも宜しくお願ひいたします。

「犬も歩けば・・・」という格言があります。この一連の動きを見るにつけ、公民館の停滞を何とかしようと、もがいているうちに、大きな棒にあたつたような気持ちでいます。

吉水公民館では、サロンを応援しようと、十月にしました。少しでも外に出て、お喋りしたり、笑つたりする場ができるかというのが動機です。しばらくして、「宮校区にも『こども食堂』がつたらしいのにね。」という声が耳に入りました。そのまつとうな声に間髪を入れず反応したのが、校区の女性部の方々です。「女性部はスタッフも揃っているし、厨房の充実した吉水公民館もあるではないか」というのです。こうして、構想から二ヶ月目にはこども食堂『宮っ子』という運営団体を立ち上げてしまいました。女性部のその手際の良さに驚いています。

吉水公民館では、サロンを応援しようと、十月にしました。少しでも外に出て、お喋りしたり、笑つたりする場ができるかというのが動機です。



## トピックス(作ってみてね)

### 大根の辛子漬けのレシピ

#### 材料

☆大根 1 kg  
☆塩 50 g

#### 調味料

☆酢 100 cc  
☆ザラメ 150 g  
☆薄口醤油 50 cc  
☆辛子粉 25%

#### 作り方

- ① 大根は、皮をむき、塩をして重しをして一晩おく(大きいものは4つ割にする)
- ② 調味料は、煮溶かして覚ます。冷めてから辛子粉をまぜる。
- ③ 水分を切った大根を②に漬ける  
1か月漬け込んだら出来上がり

### 宮校区まち歩き 3月12日(日)

今回は、吉水公民館に集合して倉谷の徳田一さんの広場まで歩きます。

前回までは、土曜日の開催でしたが新日本科学の新築工事の為、日曜日の開催です。

参加賞は、準備します。飲み物は準備して下さい。多くのご参加を宜しくお願ひいたします。

二月十八日(土)、記念すべき第一回目の子ども食堂が開店しました。手探りの中でのスタートでしたが、当日は天気にも恵まれ、子ども三十三名、大人五十九名の方が来店して下さいました。女性部十三名が十一時半の開店に向けて早朝から調理にかかり、食事を提供された企業様などたくさんの方々のご支援を頂いて子ども食堂とは思えない献立ができました。おかげで笑顔あふれる場ができました。美味しい食事は心も満たします。ご協力を頂いた皆様に改めて感謝申し上げます。

### 子ども食堂『宮っ子』開店

二月十八日(土)、記念すべき第一回目の子ども食堂が開店しました。

手探りの中でのスタートでしたが、当日は天気にも恵まれ、子ども三十三名、大人五十九名の方が来店して下さいました。女性部十三名が十一時半の開店に向けて早朝から調理にかかり、食事を提供された企業様などたくさんの方々のご支援を頂いて子ども食堂とは思えない献立ができました。おかげで笑顔あふれる場ができました。美味しい食事は心も満たします。ご協力を頂いた皆様に改めて感謝申し上げます。